

氏名		受験番号							
----	--	------	--	--	--	--	--	--	--

# 令和6年度一般入試(前期日程)

## 数 学

(90分)

### 解 答 例

#### 注 意

- この解答用冊子は、表紙を含めて6ページあります。
- 試験中に解答用冊子の印刷不鮮明・汚れ、ページの落丁・乱丁等に気付いた場合は、手を挙げて監督員に知らせてください。
- 解答用冊子の定められた欄に、氏名と受験番号を記入してください。
- 解答は、解答用冊子の定められたところに記入してください。
- 途中の計算過程及び考え方も記入してください。
- 解答用冊子の※印欄には、何も記入しないでください。

問題	第1問	第2問	第3問	第4問	第5問	合計
※						

**【出題意図】**

出題範囲である数学 I, 数学 A, 数学 II の各科目に関して、計算能力、数学的知識についての理解の度合い、論理に基づく数学的論述能力を測るために、各分野から幅広く問題を出題した。

受験 番号						
----------	--	--	--	--	--	--

第 1 問

(1)

$x^2 - 4x + 4 = A$  と置くと,

$$\begin{aligned} \text{与式} &= A(A - 10) + 9 = A^2 - 10A + 9 = (A - 1)(A - 9) = (x^2 - 4x + 3)(x^2 - 4x - 5) \\ &= \underline{(x - 1)(x - 3)(x + 1)(x - 5)} \end{aligned}$$

(2)

$$\frac{1}{\sqrt{5}-\sqrt{4}} - \frac{1}{\sqrt{4}-\sqrt{3}} + \frac{1}{\sqrt{3}-\sqrt{2}} = (\sqrt{5} + 2) - (\sqrt{3} + 2) + (\sqrt{2} + \sqrt{3}) = \underline{\sqrt{2} + \sqrt{5}}$$

(3)

$y = x^2 - 4x = (x - 2)^2 - 4$  より,

$x = 2$  で 最小値  $-4$  をとり,  $x = 4$  で 最大値  $0$  をとる。

(4)

点数を小さい順に  $x_1, x_2, \dots, x_{16}$  と並べる。

まず, 第 1 四分位数が 1.5 であることから,  $x_4 = 1, x_5 = 2$  となる。

よって  $a = 3$ ,  $b + c = 6$

また, 最頻値が 4 点であるから  $c \geq 4, c > b$  が成り立つ。

中央値が 3 であるので  $b > 0$  である。

よって  $c = 4$  あるいは  $c = 5$  のいずれかとなるが, 中央値が 3 となることから

$$\underline{c = 4, b = 2}$$

(5)

$$298 = 6 \times n^2 + 4$$

$$6 \times n^2 = 294$$

$$n^2 = 49 \quad \text{より,} \quad \underline{n = 7}$$

※	
---	--

受験 番号						
----------	--	--	--	--	--	--

第2問

(1)

$$\underline{a = 0, \quad b = 0}$$

(2)

$$P(-2) = -8a + 4b - 12 = 0$$

$$P(2) = 8a + 4b - 4 = -8 \quad \text{より}$$

$$\underline{a = -1, \quad b = 1}$$

(3)

$$\log_2 x^2 = 3(\log_2(3 - 2x)) \div (\log_2 8)$$

$$= 3 \cdot \frac{1}{3} \log_2(3 - 2x) = \log_2(3 - 2x) \quad \text{より, } x^2 = 3 - 2x$$

$$\text{よって, } x^2 + 2x - 3 = (x + 3)(x - 1) = 0$$

$$\text{また, 真数は正なので, } 0 < x < \frac{3}{2}$$

$$\text{以上より, } \underline{x = 1}$$

(4)

$$f'(x) = 3x^2 - 12ax = 3(x^2 - 4ax)$$

極値が得られる  $x$  の値は  $x = 0, \quad 4a$        $a$  も  $0$  も実数の一つである。

$$\underline{a = 0 \text{ のとき } 1 \text{ 個, } a \neq 0 \text{ のとき } 2 \text{ 個}}$$

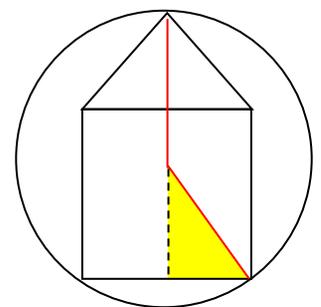
(5)

立体  $V$  のうち, 四角錐の高さは  $\frac{\sqrt{2}}{2}$

$B$  の半径を  $r$  とすると, 破線部の長さは  $(1 + \frac{\sqrt{2}}{2}) - r$  となる。

$$r^2 = \left(\frac{1}{2}\right)^2 + \left(\left(1 + \frac{\sqrt{2}}{2}\right) - r\right)^2 = \frac{1}{4} + 1 + \frac{1}{2} + \sqrt{2} - \sqrt{2}r - 2r + r^2$$

$$r = \frac{1}{2+\sqrt{2}} \left(\frac{7}{4} + \sqrt{2}\right) = \frac{6+\sqrt{2}}{8} \quad \text{よって } B \text{ の直径は } \underline{2r = \frac{6+\sqrt{2}}{4}}$$



※	
---	--

受験 番号						
----------	--	--	--	--	--	--

第3問

(1)

$$\underline{y = (x + 1)^2 + 2}$$

(2)

$$\left(\frac{-2+3}{2}, \frac{4+9}{2}\right) = \underline{\left(\frac{1}{2}, \frac{13}{2}\right)}$$

(3)

求める方程式の傾きは、線分 AB と直交するので  $-1$  となる。これが点 B を通るので、切片を  $k$  とすると

$$9 = -1 \times 3 + k \quad \text{より,} \quad k = 12$$

よって、求める方程式は  $\underline{y = -x + 12}$

(4)

求める面積を  $S$  とおくと、

$$S = \int_{-2}^3 x^2 dx = \left[\frac{x^3}{3}\right]_{-2}^3 = \underline{\frac{35}{3}}$$

(5)

放物線上の点  $(\alpha, \alpha^2)$  における接線の方程式を  $y=4x+n$  とする。

それから、 $f(x) = x^2$  をおき、傾きを求めるために微分する。

$$f'(\alpha) = 2\alpha = 4 \quad \text{より,} \quad \alpha = 2 \quad \text{ゆえに, 接点は } (2, 4) \quad \text{となる。}$$

$$\text{接点 } (2, 4) \quad \text{と点 } (4, 0) \quad \text{との長さを求めると} \quad r^2 = (4-2)^2 + (0-4)^2 = 20$$

円の方程式は下のとおりとなる。  $\underline{(x-4)^2 + y^2 = 20}$

※	
---	--

受験 番号						
----------	--	--	--	--	--	--

第4問

(1)

2, 3, 5, 7, 11, 13, 17, 19, 23, 29 の 10 個

(2)

$$\frac{6}{10} = \frac{3}{5}$$

(3)

2-3, 2-5, 2-7, 3-5 の計 4 組

(4)

(3) の組み合わせが出る確率は

$$\frac{1}{10} \cdot \frac{1}{9} \cdot 8 = \frac{8}{90} = \frac{4}{45}$$

求める確率は

$$1 - \frac{4}{45} = \frac{41}{45}$$

(5)

両端の 2 枚を除いた 8 枚のカードから 5 枚を並べると考えると

$${}_8P_5 = \underline{6720}$$

第5問

(1)

正弦定理より,  $\frac{4\sqrt{6}}{\sin \angle ABC} = \frac{8}{\sin 45^\circ}$       よって,  $\sin \angle ABC = \frac{\sqrt{3}}{2}$

$\angle ABC$  は鋭角なので,  $\angle ABC = \underline{60^\circ}$

(2)

(1) より,  $\angle BCA = 180^\circ - 45^\circ - 60^\circ = 75^\circ$

加法定理を利用して,  $\sin 75^\circ = \sin(45^\circ + 30^\circ) = \frac{1}{\sqrt{2}} \cdot \frac{\sqrt{3}}{2} + \frac{1}{\sqrt{2}} \cdot \frac{1}{2} = \frac{\sqrt{3}+1}{2\sqrt{2}}$

よって,  $\triangle ABC$  の面積  $S = \frac{1}{2} \cdot 8 \cdot 4\sqrt{6} \cdot \sin 75^\circ = \underline{24 + 8\sqrt{3}}$

(3)

$\theta$  は弧 CP の円周角に等しいので,  $\angle PBC = \theta$

また, 線分 BC は円 O の直径なので,  $\angle BPC = 90^\circ$

よって,  $\angle PCD = \theta + 90^\circ$  となり,  $\angle PDC = \underline{90^\circ - 2\theta}$

(4)

円の中心を O とし, 求める接線を  $y = ax + b$  とすると,

直線 OQ の傾きは,  $-\frac{1}{\sqrt{3}}$

直線 OQ と求める接線は直交するので,  $-\frac{1}{\sqrt{3}} \cdot a = -1$  よって,  $a = \sqrt{3}$

また, 点 Q は  $y = ax + b$  上にあるので,  $-2 = 2\sqrt{3}a + b$  よって  $b = -8$

以上より, 求める接線は  $\underline{y = \sqrt{3}x - 8}$

(5)

$$\begin{cases} x^2 + y^2 \geq 16 \\ y \geq \sqrt{3}x - 8 \\ y \leq 0 \end{cases}$$